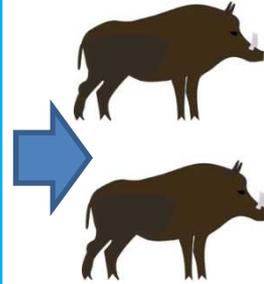


溪畔域の植生回復試験地（カタクリほか春植物群落）でイノシシ被害防止用電気柵を設置しました 2016.3.3

昨年のカタクリの開花の様子



ほぼ全域でイノシシ被害



太陽光で発電し、バッテリー蓄電で夜間稼働

茨城森林管理署管内の茨城県城里町の御前山国有林のケヤキ展示林下にはカタクリをはじめとする春植物の群落が見られます。

当センターでは、茨城森林管理署と協力して、1999年からアズマネザサなどの繁茂で消滅の危機に瀕していた、これら春植物の群落の回復と保護に努めてきました。

しかし昨年イノシシによる掘り返しが、ほぼ全域で発生するようになったため、春植物が光合成する3～5月の間、電気柵を設置することとしました。

(保安林:平成28年2月8日付 央農振第618号 で協議済み、自然公園:平成28年3月1日付環政第854号 で協議済み)



看板で注意喚起



イノシシ被害を免れて展葉しているカタクリ



開花の早いアズマイチゲ